

平成30年度 杏林大学 高校生対象 夏季集中アドバンストプレイスメント科目 実施要項

〈高校生対象 夏季集中アドバンストプレイスメント科目 講座とは〉

杏林大学に入学後に正規の単位が認定される
「アドバンストプレイスメント制度」による、高校生向けの夏季集中科目です。
(また、協定大学へ入学した場合も単位認定の可能性あります。)

- 〈単位認定〉 ・選択した科目において、すべての授業に出席し、合格した者には、アドバンストプレイスメントの単位を認定します。 **科目等履修生扱い**です。
- 〈資格・対象者〉 ・高等学校・中等教育学校に在学している高校生。 **(保護者の承認が必要です。)**
- 〈開講期間〉 ・平成30年8月13日(月)～平成30年8月17日(金)
平成30年8月27日(月)～平成30年8月30日(木) の期間のうち、選択した期間です。
- 〈履修科目〉 ・履修科目選択リストから選んで、○印をつけてください。
- 〈履修料〉 ・**無料**
- 〈保険加入〉 ・科目等を履修するための杏林大学までの通学、および科目等において学内活動・学外活動する際の傷害・賠償保険は、所属高等学校または自らの責任で加入してください。
- 〈履修場所〉 ・杏林大学井の頭キャンパス 〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1
※履修教室については時間割をご覧ください。
※駐車場・駐輪場はございませんので公共交通機関をご利用ください。
- 〈応募方法〉 「高校生対象 夏季集中アドバンストプレイスメント科目」に指定されている科目の履修を希望する方は、応募期間内に次の書類を杏林大学 高大接続推進室宛に郵送または FAX にて提出してください。
- ①「高校生対象 夏季集中アドバンストプレイスメント科目履修申込書」 **(保護者の承認が必要です。)**
②履修科目選択リスト **(高校生自身の保存用③は、覚えとして各自保存してください)**
- 〈協定大学〉 桜美林大学、創価大学、共愛学園前橋国際大学
- 〈郵送または FAX 先〉 :
〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1
杏林大学 井の頭キャンパス 高大接続推進室
FAX:0422-47-8056

〈応募期間〉

平成30年8月4日(土)
までに必着

〈お問い合わせ先〉

杏林大学 井の頭キャンパス 高大接続担当

TEL: 0422-47-8000 (内線 3602,3614~3616) 担当: 晝間^{ひるま} 青柳^{あおやぎ} 小金井^{こがねい}

E-mail: e-koganei@ks.kyorin-u.ac.jp

杏林大学

夏季集中アドバンストプレイスメント科目についての注意点

高校生向けのこの集中科目は、科目等履修生扱いとして、履修・合格するとアドバンストプレイスメントとして、大学の正規の単位が1単位または2単位（科目による）認定されます。そして、その認定は、杏林大学に入学後に有効となります。履修の費用はかかりません。また、協定大学（※）へ入学した場合も単位認定の可能性があります。

（※）協定大学：

桜美林大学 創価大学 共愛学園前橋国際大学

杏林大学
高大接続推進室

平成30年度 ◀ 杏林大学 高校生対象

「夏季集中アドバンストプレイング科目」 時間割

学部・科目名	＜科目A＞ 総合政策学部 2単位			＜科目B＞ 保健学部 1単位			＜科目C＞ 保健学部 1単位		
	近現代史と現代社会			基礎生物学			基礎化学		
平成30年	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目
	8月13日(月)	8月14日(火)	8月15日(水)	8月15日(水)	8月16日(木)	8月17日(金)	8月15日(水)	8月16日(木)	8月17日(金)
1限 9:00～10:30	講義 または アクティブラーニング								
教室	F302	F302	F302	A106	A106	A106	A107	A107	A107
2限 10:40～12:10	講義 または アクティブラーニング								
教室	F302	F302	F302	A106	A106	A106	A107	A107	A107
	昼食								
3限 13:00～14:30	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング						
教室	F302	F302	F302						
4限 14:40～16:10	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング						
教室	F302	F302	F302						

学部・科目名	＜科目D＞ 保健学部 1単位			＜科目E＞ 保健学部 1単位			＜科目F＞ 外国語学部 2単位			
	基礎物理学			基礎数学			目的別英語演習			
平成30年	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目	1日目	2日目	3日目	4日目
	8月15日(水)	8月16日(木)	8月17日(金)	8月15日(水)	8月16日(木)	8月17日(金)	8月27日(月)	8月28日(火)	8月29日(水)	8月30日(木)
1限 9:00～10:30							スピーキング①	ライティング①	リーディング①	総合演習①
教室							E101	E101	E101	E101
2限 10:40～12:10							スピーキング②	ライティング②	リーディング②	総合演習②
教室							E101	E101	E101	E101
3限 13:00～14:30	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	スピーキング③	リスニング①	リーディング③	総合演習③
教室	A108	A108	A108	A109	A109	A109	E101	E101	E101	E101
4限 14:40～16:10	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	講義 または アクティブラーニング	スピーキング④	リスニング②	リーディング④	
教室	A108	A108	A108	A109	A109	A109	E101	E101	E101	

申請年月日： 平成 年 月 日

平成30年度 杏林大学 高校生対象
 夏季集中アドバンストプレイスメント科目 履修申込書
 科目等履修生扱い

フリガナ			性 別
氏 名			男 ・ 女
生年月日	平成	年	月 日 (歳)
高等学校	高等学校 学年 組		
自宅住所			
自宅電話番号		個人Eメール	
志望動機			

緊急連絡先	フリガナ		
	氏 名	本人との関係 ()	
	電話番号		
保護者記入欄	署名・捺印をお願いします。 「杏林大学 高校生対象 夏季集中アドバンストプレイスメント科目」の 科目履修を承諾します。 平成 年 月 日 保護者氏名 (印) (続柄)		

※右の宛先まで郵送またはFaxにて提出してください。

※ご記入いただいた個人情報については適正に取扱い、「夏季集中アドバンストプレイスメント科目」運営以外の目的では使用しません。

〒181-8612
 東京都三鷹市下連雀5-4-1
 杏林大学 高大接続推進室
 担当： 晝間 青柳 小金井
 TEL： 0422-47-8000 (内線 3602,3614~3616)
 Fax： 0422-47-8056

平成30年8月4日 (土) までに必着

平成30年度 杏林大学 高校生対象
「夏季集中アドバンストプレースメント科目」履修科目選択リスト

履修したい科目を下記、科目 A, B, C, D, E, F から選び、選択枠の中に○印をつけてください。複数選択も可能です。
時間割とシラバス(授業内容)は別紙をご覧ください。

氏名 _____

学校名 _____

科目	選択○	8/13(月)	8/14(火)	8/15(水)	8/16(木)	8/17(金)
総合政策学部 2単位 科目A: 「近現代史と現代社会」		1日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室	2日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室	3日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室		
保健学部 1単位 科目B:基礎生物学				1日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室	2日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室	3日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室
保健学部 1単位 科目C:基礎化学				1日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室	2日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室	3日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室
保健学部 1単位 科目D:基礎物理学				1日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室	2日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室	3日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室
保健学部 1単位 科目E:基礎数学				1日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室	2日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室	3日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室

科目	選択○	8/27(月)	8/28(火)	8/29(水)	8/30(木)
外国語学部 2単位 科目F: 「目的別英語演習」		1日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	2日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	3日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	4日目:9:00~14:30 1限~3限 E101教室

<応募締切>

平成30年8月4日(土)
までに必着

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1
杏林大学 高大接続推進室
担当 : 晝間 青柳 小金井
Tel : 0422-47-8000 (内線 3602,3614~3616)
Fax : 0422-47-8056

平成30年度 杏林大学 高校生対象 「夏季集中アドバンストプレースメント科目」履修科目選択リスト

履修したい科目を下記、科目 A, B, C, D, E, F から選び、選択枠の中に○印をつけてください。複数選択も可能です。
時間割とシラバス(授業内容)は別紙をご覧ください。

氏名 _____

学校名 _____

科目	選択○	8/13(月)	8/14(火)	8/15(水)	8/16(木)	8/17(金)
総合政策学部 2単位 科目A: 「近現代史と現代社会」		1日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室	2日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室	3日目:9:00~16:10 1限~4限 F302教室	/	/
保健学部 1単位 科目B:基礎生物学		/	/	1日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室	2日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室	3日目:9:00~12:10 1限~2限 A106教室
保健学部 1単位 科目C:基礎化学		/	/	1日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室	2日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室	3日目:9:00~12:10 1限~2限 A107教室
保健学部 1単位 科目D:基礎物理学		/	/	1日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室	2日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室	3日目:13:00~16:10 3限~4限 A108教室
保健学部 1単位 科目E:基礎数学		/	/	1日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室	2日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室	3日目:13:00~16:10 3限~4限 A109教室

科目	選択○	8/27(月)	8/28(火)	8/29(水)	8/30(木)
外国語学部 2単位 科目F: 「目的別英語演習」		1日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	2日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	3日目:9:00~16:10 1限~4限 E101教室	4日目:9:00~14:30 1限~3限 E101教室

<応募締切>

平成30年8月4日(土)
までに必着

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1
杏林大学 高大接続推進室
担当 : 晝間 青柳 小金井
Tel : 0422-47-8000 (内線 3602,3614~3616)
Fax : 0422-47-8056

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目A	総合政策学部 2単位 8月13日(月)~15日(水) 9:00~16:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	半田英俊、島村直幸
科目	近現代史と現代社会
授業概要 (必須)	現代の社会問題を理解・分析していくためには、過去の歴史的な経緯を踏まえ、また、世界に視野を広げていくことが重要です。このような視点から、本講義では、わが国及び世界において、理解し、また考察すべき重要な問題を取り上げていきます。近現代史の基礎を理解してもらい、それを基礎に現代社会の問題を考えていきたいと思えます。もちろん、高校生の方々を対象とする講座です。初歩から丁寧に説明していきます。また、興味を持ってもらうために、具体的な事例を多く取り上げ、ときには具体的な問題等を利用した演習を取り入れていくつもりです。
到達目標 (必須)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科学系学部の学習の基礎を修得する。 ・問題点の理解・分析の手法を実践的に理解することを目指す。
授業計画 (必須)	<p>第1回 「明治維新」 幕末における対外的な思想と国内的な思想はいかなるものであったのか。本章では、これらの思想をふまえつつ、明治維新前後の政治的動向について論ずる。</p> <p>第2回 「日本の近代化政策」 新たに発足した明治政府は、富国強兵、殖産興業を旗印として、欧米列強に追いつこうとしていた。本章では、明治政府の近代化政策がいかなるものであったのかを論ずる。</p> <p>第3回 「明治時代の条約改正交渉」 明治政府が力を入れたのは、内政だけではなく、外交努力もおこなっていたのである。本章では、明治政府がおこなった条約改正交渉の推移について論ずる。</p> <p>第4回 「練習問題」</p> <p>第5回 「大日本帝国憲法の発布」 「憲法を持っていないと一流国とは言えない」という考えの下、明治政府は憲法制定に着手する。本章では、大日本帝国憲法制定の背景と特徴について論ずる。</p> <p>第6回 「日清・日露戦争」 憲法を制定した明治政府は、いよいよ欧米列強に追いつくべく、対外戦争に乗り出す。本章では、明治時代における日本の外征について論ずる。</p> <p>第7回 「米国歴代大統領とトランプ」 20世紀から21世紀にかけての米国歴代大統領の変遷を踏まえつつ、トランプ政権誕生の意味を明らかにする。特に2016年大統領選挙の結果やトランプ政権の政策を読み解く。</p>

	<p>第 8 回 「安倍政権の政策」 「アベノミクス」とは何か。「積極平和主義」とは何か。「地球儀を俯瞰する外交」とは何か。安倍政権の政策をとり上げ、現代日本が直面する課題を明らかにする。</p> <p>第 9 回 「グローバルゼーションとは何か」 グローバルゼーションとはそもそも何か。グローバルゼーションの是非を問いつつ、21 世紀初めの世界経済のトレンドを読み解く。</p> <p>第 10 回 「中東の危機問題」 「アラブの春」後、中東諸国は混迷している。特にシリアでは内戦がまだ続き、イスラーム国 (IS) によるテロの脅威が続いた。混迷する中東地域の危機を読み解く。</p> <p>第 11 回 「北朝鮮問題」 北朝鮮の核兵器とミサイル・拉致の問題は、喫緊の課題である。日本を含めた国際社会にとって、大きな脅威となっている。北朝鮮問題の本質を読み解く。</p> <p>第 12 回 「練習問題」</p>
<p>準備学習 (必須)</p>	<p>いろいろな社会の問題に関心を持ってください。新聞やテレビ等のニュースに関心を持てると理想的です。</p>
<p>テキスト (必須)</p>	<p>特に指定しません。必要に応じて、資料を配布します。</p>
<p>参考書</p>	
<p>評価方法 (必須)</p>	<p>授業への出席を基礎とします。</p>
<p>URL</p>	
<p>備考</p>	

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目B	保健学部 1単位 8月15日(水)～17日(金) 9:00～12:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	田中 浩輔
科目	基礎生物学
授業概要 (必須)	ヒトは、他の生物にはない独自の社会を形成し生活を営んでいる。しかし、生物種としてみれば、地球環境に生活するその他の生物共通のしくみを持っている。本科目では、生物種に共通する個体の基本的な構造と機能を解説し、生命活動のメカニズムのアウトラインを学ぶ。さらに他の生物など環境とのかかわりあいについて学ぶ。
到達目標 (必須)	<p><一般目標> すべての生命活動基礎となるメカニズムの基礎知識を習得し、様々な生命現象や病気のメカニズムを知ることへの関心を深めることを目的とする。</p> <p><個別目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個体を構成する各器官のはたらき、特に腎機能、免疫機構、内分泌機能について説明ができる。 2. 生命の基本単位である細胞について、主な構造と機能を説明できる。 3. 遺伝情報を担う DNA の構造、複製、分配のしくみを説明できる。 4. 遺伝情報どのように発現するのかその分子機構および基本的な遺伝子技術説明できる。 5. 個体発生における文化のしくみと遺伝子とのかかわりを説明できる。 6. 地球環境でのヒトの位置づけを理解できる。
授業計画 (必須)	<p>第1回 生物個体の構成と体内環境の維持 主にヒトを例にとり、個体を構成する要素である組織、器官について学ぶ。特に、生理機能を支える腎機能、免疫機構、内分泌機能を中心に取り上げる</p> <p>第2回 生命の基本単位である細胞とその構造 生命の基本体である細胞内部構造のアウトラインと自己と外界との境界を構成する細胞膜について学ぶ。生命活動を支えるエネルギー合成系のミトコンドリアと葉緑体について学ぶ。さらに両者の共通性から細胞内器官の起源を解説する。細胞内部での物質の合成や輸送系である小胞体とゴルジ体の構造と機能について学ぶ。</p> <p>第3回 遺伝子と遺伝情報の複製 核内に存在する遺伝情報の本体である DNA の構造について学ぶ。また細胞分裂のしくみと遺伝情報の複製・分配のしくみについて学ぶ。</p> <p>第4回 遺伝情報の発現 DNA 分子が持つ遺伝情報がどのように発現していくのか、転写と翻訳の過程を学ぶ。 さらに遺伝子組み換え技術の発展から、遺伝情報の書き換えが可能となってきた。この技術と人間生活に及ぼす影響について学ぶ。</p> <p>第5回 個体発生と遺伝子 1 個体が 1 個の細胞から形成されていく過程をモデル動物の発生を追いながら学ぶ。さらに形態形成とその元になる遺伝子発現との関連を学ぶ。</p> <p>第6回 環境と生物 生物は、常に外界との相互作用によって生活を営んでいる。同種類の個体間どうしの関係について学ぶ。多様な生物が共存する生態系についてその構造を学ぶ。さらに多様な生物が育まれる環境の破壊が生命活動にどのような影響を起こすのか「環境」の問題について考える。</p>
準備学習(必須)	特になし
テキスト(必須)	各回ともプリント等資料を配布する。
参考書	
評価方法(必須)	課題レポートおよび授業時の質問に対する解答等を評価する。
URL	
備考	

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目C	保健学部 1単位 8月15日(水)～17日(金) 9:00～12:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	岡田洋二
科目	基礎化学
授業概要 (必須)	「化学基礎」「化学」において大学受験で頻出されている分野—物質と化学反応式、溶液の性質、酸と塩基の反応、化学平衡、酸化還元反応、有機化合物—について、演習問題を解きながら講義を行う。
到達目標 (必須)	センター試験レベルの化学の問題が解けるようにする。
授業計画 (必須)	<ol style="list-style-type: none"> 物質と化学反応式 化学反応式の作り方—係数の付け方—について解説し、係数と物質との関係性についての演習問題を解きながら講義を行う。 溶液の性質 固体の溶解度と再結晶について、演習問題を解きながら講義を行う。 酸と塩基の反応 中和滴定の基礎を解説したのち、特に2価の塩基と1価の酸による中和滴定に関する演習問題を解きながら講義を行う。 化学平衡 弱酸・弱塩基の電離の基礎を解説したのち、水素イオン指数(pH)に関する演習問題を解きながら講義を行う。 酸化還元反応 酸化還元滴定を中心に解説を行い、化学的酸素要求量(COD)に関する演習問題を解きながら講義を行う。 有機化合物 元素分析を中心に、演習問題を解きながら講義を行う。
準備学習 (必須)	高校教科書「化学基礎」「化学」に予め目を通しておくこと。
テキスト (必須)	毎回、プリントを配布する。
参考書	
評価方法 (必須)	授業内容に対する疑問・質問等など、積極性を評価する。
URL	
備考	

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目D	保健学部 1単位 8月15日(水)～17日(金) 13:00～16:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	山田 慎
科目	基礎物理学 (微分・積分を使った物理学)
授業概要 (必須)	<p>高校の教科書では、平均の速度や平均の加速度から極限を考えて「瞬間」の速度や「瞬間」の加速度を扱っているが、これらは変位の微分であり、速度の微分である。また、加速度を使った運動方程式は、変位の微分や速度の微分を使って表される微分方程式である。また、電磁気学、特に交流においても微分・積分は大いに活躍する。このように、物理現象をきちんと理解するためには微分、積分が欠かせない。本講義では高校における数学、物理の垣根を越え、数学的知識をフル活用して物理学の本質的な理解を目指す。</p>
到達目標 (必須)	<p>力学、電磁気に関する物理現象について、微分方程式を用いて記述できる。 微分方程式の解を導くことができる。</p>
授業計画 (必須)	<p>第1-2回 数学における微分、積分と物理学における微分、積分の利用について説明する。 第3-4回 自由落下や斜方投射、空気抵抗のある場合の落下など、いろいろな運動について微分方程式を用いた記述とその解について説明する。 第5回 力学と電磁気学において、微分方程式におけるパラメータの物理現象との対応(類似性)について説明する。 第6回 抵抗、コンデンサ、コイルを接続した交流回路について、微分方程式を用いた記述とその解について説明する。</p>
準備学習 (必須)	特になし
テキスト (必須)	プリント等資料配布
参考書	
評価方法 (必須)	授業に対する積極性と小テストにより評価する。
URL	
備考	

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目 E	保健学部 1 単位 8 月 15 日 (水) ~17 日 (金) 13:00~16:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	加藤誠久
科目	基礎数学
授業概要 (必須)	有理数の割り算 (分数の割り算) と整数の割り算 (余りがある可能性がある割り算) はかなり違っている。なのに、どちらも割り算と言うのはなぜか。これを考えるには数に対する新しい概念が必要だと思われる。そこで、この講義では数について少し掘り下げて学ぶ。更に、高等学校の授業内容のうちで、教科書の勉強だけでは、数学をはじめとする大学の教科を学ぶために不足すると思われる事柄を捕捉し、その応用を示す。
到達目標 (必須)	数学をはじめとする大学の教科を学ぶための基礎知識を身近なものにする。
授業計画 (必須)	1 日目 集合・整数・有理数・実数・複素数 集合論の記号を説明し、整数の性質である素因数分解の一意性、とその応用について話す。 有理数・実数について説明し、複素数および複素数平面について話す。 2 日目 集合の大きさと確率の定義・確率の実際 無限集合の中で一番小さい可算集合を説明し、確率モデルの定義、条件付確率の例と応用を示す。 3 日目 関数の定義といろいろな関数 関数の一般論を少し説明し、2 次関数、三角関数を通して関数の取り扱い方を説明する。さらに、これらの応用を示す。
準備学習 (必須)	高等学校の数学 I および数学 A の内容を復習しておくこと。
テキスト (必須)	プリントを配布する。
参考書	
評価方法 (必須)	授業に積極的に参加しているか、演習問題を解けるか等を総合的に評価する。
URL	
備考	

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

科目F	外国語学部 2単位 8月27日(月)～30日(木) 9:00～16:10
開講開始年度	2018
授業コード	(記入無用)
担当教員	岩本 和良、倉林 秀男、稲垣 大輔
科目	目的別英語演習
授業概要 (必須)	<p>高等学校学習指導要領における英語教育の抜本的改革を踏まえ、2020年度より「大学入学共通テスト」が実施されることになりました。文部科学省は、英語の試験については、「4技能評価を導入し、外部の資格・検定試験を活用すること」を発表しています。その活用には、大学入試センターが「大学入試英語成績提供システム」を設け、参加要件を満たすことが確認された資格・検定試験について、受験生からセンターへの成績送付の依頼があった回の成績を、センターが一元的に集約し、要請のあった大学等に対し提供するものとされました。</p> <p>本授業では、参加要件を満たすと確認された英検において、高校卒業程度として設定された2級の問題演習を通して、スピーキング、ライティング、リスニング、リーディングの4技能の向上を目指します。</p>
到達目標 (必須)	英検2級以上の英語力の獲得
授業計画 (必須)	<p>第1日：8月27日(月)</p> <p>第1回 スピーキング①：イントネーションと文ストレス (岩本 和良 教授) 英検2級面接における問題カードの音読演習を通じて、自然な英語スピーキング力を身につけます。</p> <p>第2回 スピーキング②：イントネーションと文ストレス (岩本 和良 教授) 英検2級面接における問題カードの音読演習を通じて、自然な英語スピーキング力を身につけます。</p> <p>第3回 スピーキング③：社会性のある話題についてのやりとり (倉林 秀男准教授) 英検2級面接における問題カードのパスセージ・イラストの質問応答、自分の意見を述べる問題演習を通じて、社会的な英語スピーキング力を身につけます。</p> <p>第4回 スピーキング④：社会性のある話題についてのやりとり (倉林 秀男 准教授) 英検2級面接における問題カードのパスセージ・イラストの質問応答、自分の意見を述べる問題演習を通じて、社会的な英語スピーキング力を身につけます。</p> <p>第2日：8月28日(火)</p> <p>第5回 ライティング①：社会性のある話題についてのライティング (稲垣 大輔 教授) 英検2級筆記試験におけるライティング問題演習を通して、社会性のある話題についての英語ライティング力を身につけます。</p> <p>第6回 ライティング②：社会性のある話題についてのライティング (稲垣 大輔 教授) 英検2級筆記試験におけるライティング問題演習を通して、社会性のある話題についての英語ライティング力を身につけます。</p> <p>第7回 リスニング①：社会性のある内容を理解するリスニング (稲垣 大輔 教授) 英検2級筆記試験におけるリスニング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リスニング力を身につけます。</p> <p>第8回 リスニング②：社会性のある内容を理解するリスニング (稲垣 大輔 教授) 英検2級筆記試験におけるリスニング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リスニング力を身につけます。</p>

夏季集中アドバンストプレイスメント科目

	<p>第3日：8月29日（水）</p> <p>第9回 リーディング①：社会性のある内容を理解するリーディング（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級筆記試験におけるリーディング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リーディング力を身につけます。</p> <p>第10回 リーディング②：社会性のある内容を理解するリーディング（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級筆記試験におけるリーディング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リーディング力を身につけます。</p> <p>第11回 リーディング③：社会性のある内容を理解するリーディング（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級筆記試験におけるリーディング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リーディング力を身につけます。</p> <p>第12回 リーディング④：社会性のある内容を理解するリーディング（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級筆記試験におけるリーディング問題演習を通して、社会性のある話題について理解する英語リーディング力を身につけます。</p> <p>第4日：8月30日（木）</p> <p>第13回 総合演習①：英検 2 級模擬試験（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級の過去問題の問題演習を通して、社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる能力を身につけます。</p> <p>第14回 総合演習②：英検 2 級模擬試験（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級の過去問題の問題演習を通して、社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる能力を身につけます。</p> <p>第15回 総合演習③：英検 2 級模擬試験（稲垣 大輔 教授） 英検 2 級の過去問題の問題演習を通して、社会生活に必要な英語を理解し、また使用することができる能力を身につけます。</p>
<p>準備学習 （必須）</p>	<p>毎回の授業で扱った内容をしっかり復習すること。</p>
<p>テキスト （必須）</p>	<p>プリント等を配布します。</p>
<p>参考書</p>	
<p>評価方法 （必須）</p>	<p>平常点（授業への積極的な参加）100%で評価します。</p>
<p>URL</p>	
<p>備考</p>	